

**長崎港元船地区整備構想**  
**P F I 手法導入可能性サウンディングに関する全体説明会 概要**

■日時：令和5年9月15日（金）15時00分～16時00分

■場所：長崎県庁1階大会議室A・B・C

■次第：

1. 長崎港元船地区整備構想の検討状況
2. P F I 手法導入可能性サウンディングの実施予定
3. 質疑応答
4. 名刺交換（退席自由）

■配布資料

資料1：出席者名簿

資料2：長崎港元船地区整備構想の検討状況

資料3：P F I 手法導入可能性サウンディング予定

資料4：個別サウンディング調査票

■会議概要

○開会

・長崎県港湾課課長補佐挨拶

○内容

1. 長崎港元船地区整備構想の検討状況
2. P F I 手法導入可能性サウンディングの実施予定

に関し、事務局より説明。

<質疑応答>

①（参加者A）

新上屋とにぎわい施設は別々の事業として発注することは考えているか？

（事務局回答）

現時点では一括公募を考えている。

新上屋の上屋機能は1階のみを想定しており、事業者提案により、2階や3階を自主事業として活用いただけないかとも考えている。また、屋上を広場機能とするなど、物流機能だけでなく、賑わい創出も兼ねられないかと考えているところ。そのほか、各施設間の連結などによる回遊性の確保も踏まえると、一括公募が望ましいのではないかと考えている。

②（参加者B）

長崎駅と元船地区間の公共交通機能の向上策について、サウンディングでの意見を求めると説明があったが、民間事業者からの公共交通に関するアイデアは、本公募の際に県として検討いただけるか。または民間事業者から提案することは可能か。

（事務局回答）

現在、長崎駅から元船地区における公共交通による移動支援は十分とは言えないため、民間事業者から提案いただいた公共交通に係る提案は関係部局へ伝達し、改善策を交通事業者と民間事業者と一緒に検討していけたらと考える。

○閉会